

正解なき時代の子どもたちに「生きる力」を！
「People's for school」開発アドバイザーに
隠岐國学習センター長 竹内俊博氏、教育支援企業(株)Edo盤所杏子氏が就任。

正解なき時代の子どもたちに"生きる力"を



開発アドバイザーに教育機関・民間企業から2名が就任

隠岐國学習センター
センター長 竹内俊博氏



株式会社Edo
代表取締役副代表
盤所杏子氏



誰もが自分の物語を生きる社会— Live Your Verse —の実現を目指す株式会社Your Verse（本社：東京都千代田区、代表取締役：長谷川朋弥）は、自分史からセルフコーチングを行いキャリア自律を支援するツールPeople'sを提供しています。4月より開発をスタートした学校向けプラン「People's for school」の開発アドバイザーに隠岐國学習センターの竹内俊博センター長、全国の教育支援事業に取り組む株式会社Edoの代表取締役副代表盤所杏子氏2名がアドバイザーに就任。教育現場の課題やニーズに即したサービス内容を構築していきます。

■背景 | 新学習指導要領の実施

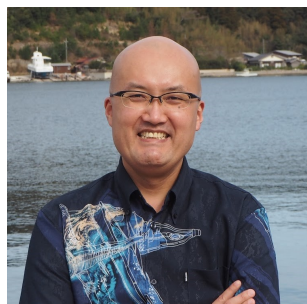
「自分らしさ」を認識し、「社会」と結びつける力が求められる

VUCA時代、正解がない世の中で人生の舵をきる上で必要なものは「自分がどうしたいか」を認識できていることだと考えます。2022年4月1日から高等学校においても新学習指導要領の実施がスタート。新たに「総合的な探究の時間」が設けられるなど、社会においても自己探求の重要性が高まっています。

当社のキャリア自立支援ノウハウは約1500名のサポート実績があります。これまで20代30代の若者への支援が中心でしたが、さらに早い段階から提供できることで不確実な社会を自らの意思で切り開ける人材が増えると感じ、この度教育現場で活用できるプラン開発に至りました。

■「people's for school」開発アドバイザー

隠岐國学習センター センター長 竹内 俊博氏 プロフィール



1977年、兵庫県西宮市生まれ。

大学卒業後、教育関連企業にて、直営教室での指導・運営、新設教室の立ち上げ等を担当。福岡、沖縄、大阪、三重での0歳から80代までの学習者との出会いと関わりを通じて、人の持つ可能性の大きさを知り、大人も含めたすべての人が育つ環境づくりに挑戦するために2019年に島前に移住。隠岐島前高校と連携した公立塾、隠岐國学習センターにて学びの環境づくりに携わる。2021年4月より隠岐國学習センター長。

隠岐國学習センター <http://okilc.dozen.ed.jp/>

▼就任コメント

正解のない社会の中で幸せに生きていくためには、正解を選ぶ力以上に、自らの選択を正解にしていく生き方ができるかが大切だと感じています。失敗や挫折も、何年か後に素晴らしい未来に繋がる伏

線となるかもしれない。子どもたちには、自分の軸を大切にしながらも、柔軟に自分の人生を歩んで行って欲しい。そんな想い持っていた時に、YourVerseさんとのご縁をいただき、「誰もが自分らしい物語を紡げる社会」というビジョンに共感して「people's for school」の開発に協力させていただきたいと思いました。多くの子どもたちが、自信を持って自分の物語を紡いでいける社会を、一緒につくっていければと思います。

株式会社Edo 代表取締役副代表 盤所杏子氏 プロフィール



1988年北海道旭川市出身。小さい頃から運動一筋で、筑波大学時代は7種競技を専門とする。陸上部の主務としてイベント企画やマネジメントに関わるうちに、広告や人材の仕事に興味を持ち、リクルートジョブズに入社。人材採用業務に携わったのち、結婚を機に札幌から飛騨へ移住。
7種競技で鍛えた持ち前のマルチタスクスキルを生かし（?）、育児・木育・高校のキャリア支援・飛騨市の広葉樹を生かした商品開発の4足を履き走り続けた末、2人目の臨月時に代表関口とEdoを共同創業。
自身の摂食障害やうつ病の経験から、「自己決定によるTry&Errorが自己有用感を育む」と確信し、2人の子どもの育児にてんやわんやしながらも、自己決定力を育む学びの場づくりに夢中。座右の銘は「仕事を楽しいと人生が楽しい」。
株式会社Edo <https://educationdo.com/>

▼就任コメント

成績や学力を記録し引き継いでいくツールはこれまでも多々あるが、「自分の物語を紡いでいく」ということの重要性を感じ作られているサービスであることにとても共感しました。日々の中で感じている小さな感動・小さな違和感、そういったものが積み重なることで学びが作られていくと思うので、それらが体系的に残り、伴走者にも共有できるツールになることを応援しております！

■今後の展開：

「People's for school」プランを構築し、2022年9月よりユーザーテストを実施。2023年4月から協力校にてサービス活用の実証実験をスタート。2024年4月より学校へのサービス提供を開始予定。

■People'sについて <https://peoples-vv.jp/>

ライフログ（自分史）の登録、そこから自分の人生にどんな物語（Verse）があるのかを発見でき、キャリア自律を支援するサービス。people's for schoolのプランとしては、アルバム機能、卒業生管理機能、人生教材（さまざまな社会人のキャリア談）など、教育現場において横断的に活用できる内容を開発していきます。

【参加者の声】

- ・過去の原体験同士を繋げて共通点を探ると、自分が無意識的にどういった行動を取るか理解でき自己理解につながった。（法政大学 / 大学3年）
- ・どのように経験を振り返れば、幼少期と今の経験の繋がりが見えるのかが分かった。特に幼少期の遊びから自分の価値観が見えてくるのが面白かった。（東京外国語大学 / 大学3年）

■YourVerseについて <https://yourverse.jp>

本社住所：〒102-0083 東京都千代田区麹町1丁目4-4 2階

ビジョンは「誰もが自分らしい物語を紡げる社会」。20代の若者を中心に約1500名を支援。キャリア自律支援ツール「[people's](#)」、会社への共感が自然に生まれる組織開発サービス「[TSUMUGI](#)」などを手掛けています。



■代表取締役社長CEO 長谷川朋弥プロフィール

東京都足立区生まれ埼玉県越谷市育ち。2015年早稲田大学卒。

大学卒業後、グローウィン・パートナーズ株式会社入社。新規事業の立ち上げを推進し、東急グループ、JCBなど大手上場企業へDXサービスや組織開発サービスを提供。その後入社年で最年少部長に就任。弟の自死をきっかけに、2019年、株式会社YourVerse設立。経営者や社員の個人に寄り添い、内発的動機を起点とするコンサルティングで、大手企業からベンチャー企業まで規模業種かわらず、採用から退職までの組織開発を一手に支援。自分を偽らず、誰もが自分を生きられる社会の実現を目指して活動中。日本CHRO協会研究委員を兼任。



■People's for school 開発責任者 磯部和也プロフィール

大学卒業後、高校で教鞭を執りながら、男子バレーボール部の指導者として全国大会へ出場。「社会を知らない教員」であることや、本質と乖離した教育に疑問を覚えて、一般企業にて新規事業の立ち上げやプロジェクトマネージャーを経験。教育現場、一般企業どちらにおいても、

「人」の変化がもたらすインパクトが最も大きいことを実感し、より「人」にフォーカスした事業を展開する株式会社YourVerseに参画。